

高齢者住宅のクマネズミ駆除事例

元木 貢・泉 譲

アペックス産業株式会社 (motoki@apex-sangyo.co.jp)

はじめに

東京都港区において高齢者独居住宅(写真1)のネズミ防除を行った。本住宅は、鉄筋3階建てで、認知症気味の80歳の男性が一人住まいしている。ゴミが散乱しネズミの出没があったため、区の地域包括支援センターの職員ではとても対応できず当社に依頼があった。駆除作業は本人が体調を崩したため、入院中に鍵を預かって行うこととなった。財産管理は弁護士に委託されており、その都度見積書を提出し承認を得た。表1に作業内容の明細を、表2に作業に関わる費用を示した。

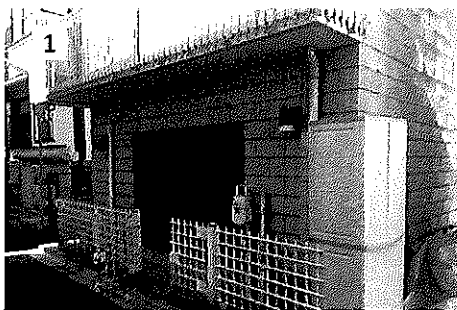


写真1. 建物の外観。

1. 調査

(1) 外部からの侵入経路

外壁にガス給湯器が取り付けられており、配

管の周りに隙間があり、そこから壁内部に侵入していた(写真2, 3)。そのほか、1階錠戸の隙間(写真4)、エアコンのパイプ周囲(写真5)に侵入の恐れのある箇所があった。

(2) 建物内部への侵入箇所

畳の縁(写真6)、間接照明の配線の引き込み(写真7)、1階階段下の元トイレの壁(写真8)、2階ダイニングエアコン裏(写真9)、2階台所オープン下部(写真10, 11)、2階台所流し台下(写真12)、2階和室のエアコン(写真13)、3階洋室エアコンパイプ引き込み口(写真14)などから室内へ侵入していた。

(3) 生息場所

室内は乱雑でいたるところに荷物やゴミが山積みとなっていた(写真15~17)。

2. ダニ駆除

痒み被害が発生していたため、ペルメトリン水性乳剤4倍液により室内全域にULV処理を行った(写真18)。調査用粘着トラップにはノミも捕獲された(写真19)。また、ネズミの糞の清掃を行い、終了後2回にわたり塩化ベンザルコニウムにより殺菌を行った。

3. ネズミ駆除

点検口が無く天井裏での駆除ができなかった
ので、各階に1箇所点検口を設置した(写真
20)。その後、天井裏及び床下に粘着トラップ、
エンドックス毒餌を配置して(写真21, 22)、
駆除を6回にわたり行った。室内についても邪
魔にならない箇所トラップ(写真23)、捕獲
器等を配置して駆除を行った。また、ネズミの
侵入口を封鎖した(写真24～28)。

4. 室内の清掃と整理整頓

荷物やゴミが多くネズミが生息しやすい環

境となっており、殺鼠剤やトラップの効果も得
られにくい。ため、清掃業者に委託してゴミの処
分と清掃を行った(写真29～32)。

5. 電気工事

1階から2階への階段の照明が漏電で切れて
いたため、電気店に依頼して漏電検査(写真33)
と配線の交換を行った(写真34)。ただし、天
井内の配線は交換できなかった。新たに壁
にコードを這わせて照明器具に接続した。

表1. 作業内容

日 時	作業内容	人数	作業時間	備 考
2013.10.24	調査	1	2	
2014.2.19	ダニ駆除	1	0.5	ULV処理
2.25	清掃・殺菌	2	3.5	清掃後殺菌剤散布
2.28	清掃・殺菌	2	2.5	清掃後殺菌剤散布
3.1	点検口設置			5か所、建築業者に委託
3.7	ネズミ駆除	1	1.5	第1回 トラップ、毒餌配置
3.12	ネズミ駆除	1	1.5	第2回
4.10	ネズミ駆除	1	2.5	第3回、防鼠工事
4.30	ネズミ駆除	1	1	第4回
5.14	ネズミ駆除	1	2	第5回
5.22	清掃	2	2.5	ロフト清掃
5.25	清掃・防鼠工事	2	2	
5.28	屋内清掃			委託
5.29	屋内清掃			委託
6.5	防鼠工事	1	1.5	
9.6	電気工事			委託、漏電調査、配線工事
11.11	水道工事、塗装			委託、トイレ及びドア塗装

表2. 作業金額

作業内容	回数	金額 (円)
ダニ駆除・清掃・殺菌	3回	50,000
点検口設置	1回	79,000
ネズミ駆除・防鼠工事	6回	196,000
清掃	2回	220,000
電気工事	1回	45,000
水道工事, 塗装	2回	234,560
合計		824,560

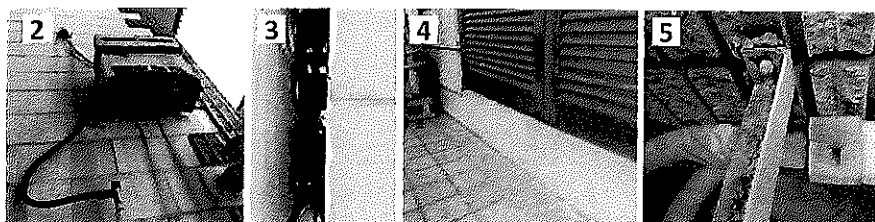


写真2~5. 外部からの侵入経路.

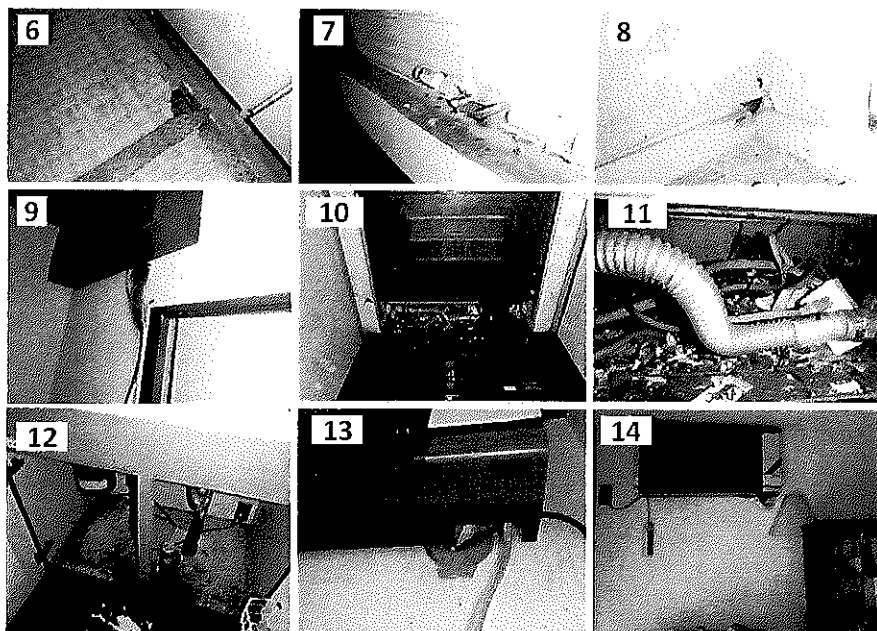


写真6~14. 建物内部への侵入箇所.

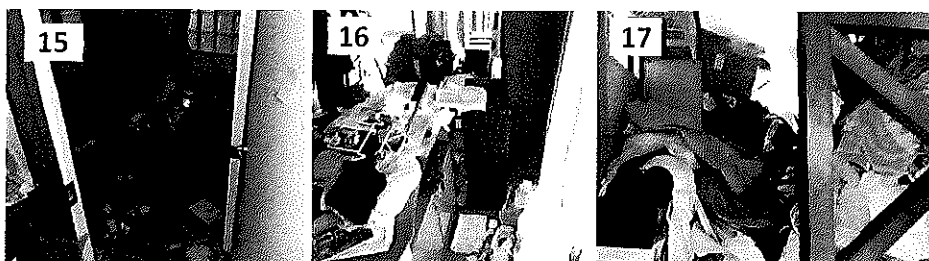


写真15～17. 生息場所.

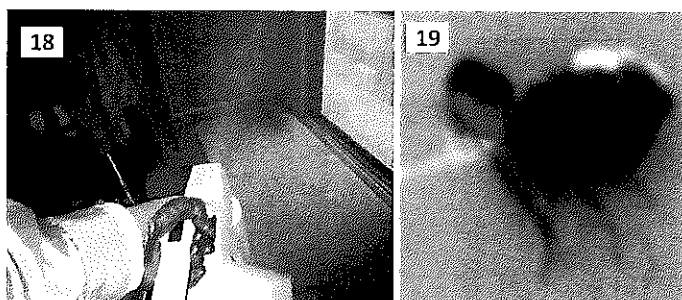


写真18～19. ダニ駆除.

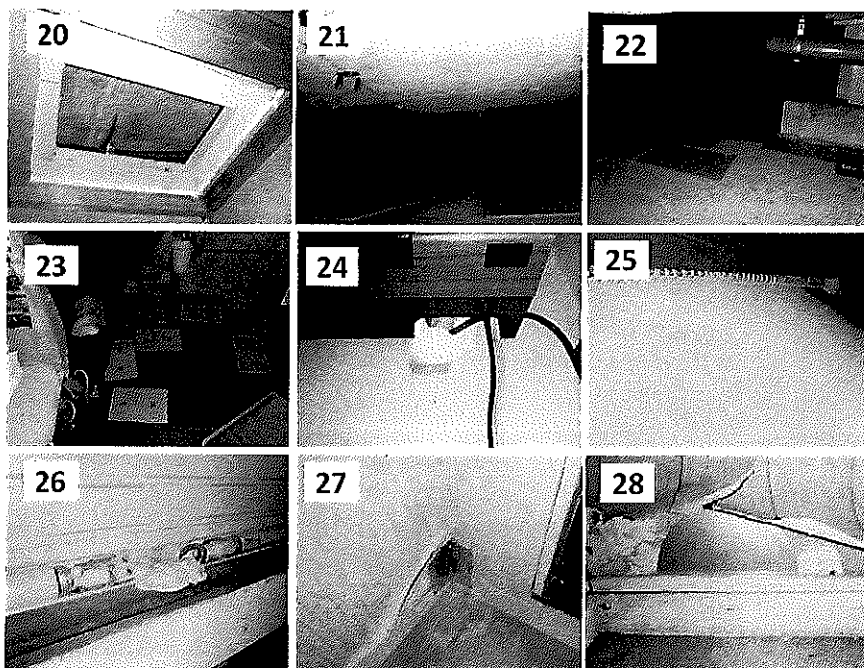


写真20～28. ネズミ駆除.

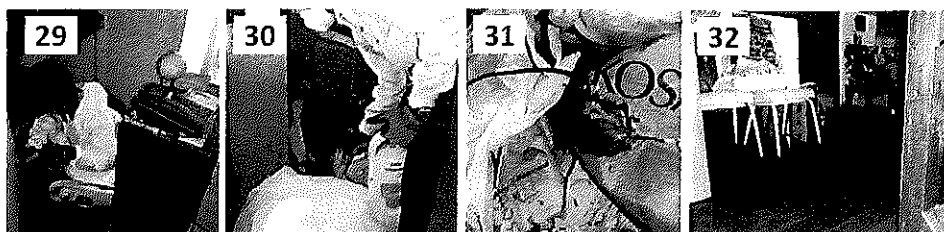


写真29～32. 室内の清掃と整理整頓.

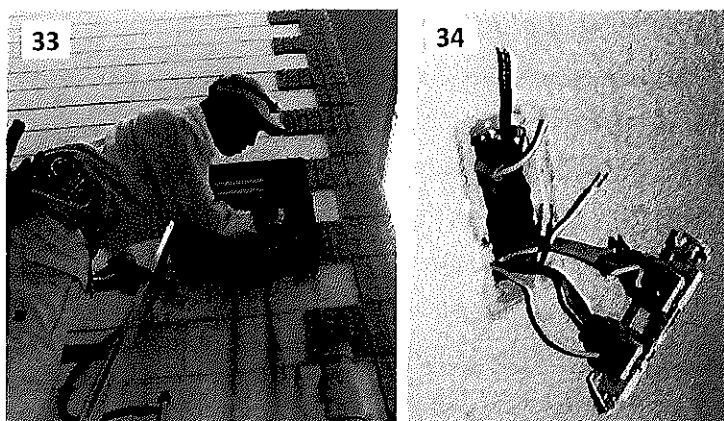


写真33～34. 電気工事.

6. 結果と考察

駆除の結果、家屋内におけるネズミの新たな捕獲はなかった。これは居住者が留守のため食糧の片付けができたこと、防鼠工事により新たな侵入がなかったことによると思われる。退院後1年余りが経過したが、これまでのところネズミの再発

はない。ただし、室内は以前と同様に乱雑に戻ったようである。したがって、高齢者住宅ではネズミの駆除ばかりではなく、侵入口の封鎖と清掃が必須であり、終了後も継続してケアをしていく必要がある。